

9/25

人とアイデアをつなぎ、地域の課題解決へ

OMAEZAKI CROSS EXPOを開催

中小企業やNPO法人、地域活動団体、学生がつながり地域課題の解決を目指すマッチングイベント「OMAEZAKI CROSS EXPO」が９月25日、研修センターで開催されました。

デジタルサービスの展示や企業・団体をつなぐマッチングブースなどが設置され、来場者約60人は、課題解決につながるサービスやアイデアを探しました。

◀セミナーで課題解決の糸口を見つける来場者



9/28

それぞれのクラスで頂点を目指す

サーフィンの全国大会出場を報告

10月８日から15日に開催される「第60回全日本選手権大会」に出場する６人の中の松井弦一郎（げんいちろう）さん（新谷区）、渡邊圭（けい）さん・英路（えいろ）さん（新谷区）が９月28日、市長に出場を報告しました。

松井さんはマスタークラス、渡邊圭さんはシニアクラス、英路さんはボーイズクラスに出場します。英路さんは「自分のライディングができるように全力を尽くす」と意気込みました。

◀渡邊圭さんは「親子で出場できることがとてもうれしい」と笑顔で話しました



9/29

小さな命を未来へつなぐ

御前崎小学校で子ガメの引き渡しを実施

アカウミガメの子ガメ受け入れ式が９月29日、御前崎小学校で開かれました。

今回受け入れたのは、27日にふ化した子ガメ６頭。子ガメは４・５年生59人を中心に約９カ月間飼育され、来年６月ごろに放流される予定です。川口瑚花（こはる）さん（女岩区）は「６頭すべてを元気いっぱい育てます」と笑顔を見せました。

◀小さな命に触れ、今後の活動に意欲を示す児童



10/9

「いもじいさん」をしのぶ

甘藷翁祥月忌法要（かんしょおう）を実施

御前崎の砂地畑になじみ、代表作物となったサツマイモの栽培を広めた大澤権右衛門翁の功績を称える甘藷翁祥月忌法要が10月９日、海福寺で執り行われました。

市長は「大澤権右衛門翁の功績や精神を受け継ぎ、子どもたちにも伝えていきたい。市も農業を盛り上げられるよう尽力する」と話しました。

◀市の誇りでもある「いもじいさん」の遺徳をしのぶ参列者



9/26

秋の夜に和の文化に触れる

丸尾記念館でお月見の会を実施

お月見の会が９月26日から27日の２日間にかけて丸尾記念館で実施されました。

来場者214人は、呈茶されたお茶と和菓子を食べ、秋の風情を楽しみました。和楽器演奏も実施され、参加者は心地よい音色を聴きながらゆったりとした時間を過ごし、日本の伝統文化に親しみました。

◀呈茶会と伝統文化親子教室が来場者に呈茶しました



9/29

風を読み、全国の舞台へ挑む

６人がウインドサーフィンの全国大会に出場

「2026全国ジュニア・ユースウインドサーフィン選手権」に出場した澤入要（かなめ）さん（女岩区）、二俣連生（れお）さん（門屋）、澤入紬桔（つむぎ）さん（女岩区）、二俣心虹（ここな）さん（門屋）、福島一生（いっせい）さん（上比木）、植田琉巳（るい）さん（広沢区）が出場結果を市長に報告しました。

６人は、日頃の練習成果を発揮し、それぞれのクラスで１～３位に入る好成績を収めました。

◀下村市長は「今後の飛躍に期待する」と話しました



10/7

火事からまちを守るために

防火ポスターコンクール表彰式を実施

防火意識の高揚と火災予防の普及を目的とした防火ポスターコンクール表彰式が10月７日、市消防署で執り行われました。

市内の小学生から応募された47作品のうち７作品を表彰。市長賞を受賞した馬渕結都（ゆいと）さん（新神子区）は「火事が起こらないように家族で注意してほしい」と話しました。

◀応募作品は11月６日から17日まで図書館アスパルに展示されます



10/12

異文化交流を楽しむ

大型クルーズ客船ウエステルダムが寄港

大型クルーズ客船「ウエステルダム」が10月12日、御前崎港に寄港しました。御前崎港への寄港は今回で４回目となります。

岸壁では大漁旗がはためく中、和太鼓の演奏などでにぎわいを見せ、乗客を歓迎しました。海外から訪れた乗客と地域住民が交流する機会となり、御前崎の魅力を伝える一日となりました。

◀大漁旗で「ウエステルダム」を送り出す来場者